

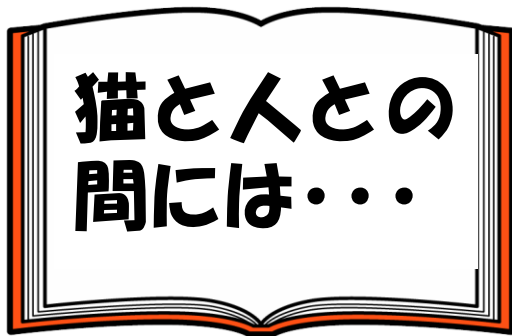
本の森

November

11

篠山市立中央図書館通信 No. 128 2015年 10月25日 発行

今の特集



好き、嫌いに関わらず、無視するわけにはいかないのが猫と人間の関係。欧州では幸せをもたらす猫もいますが、日本の昔話では化けたりしてあまり良いイメージではありません。

民俗や文化の違いによって猫の習性のとらえ方が違うためなのでしょう。ちなみに出版社的には売り上げが良いのは犬本より猫本だとか。

文学の中で猫と戯れてみて下さい。

『猫だましい』 河合 隼雄 著 新潮社
D2/00/カ-9 (郷土)



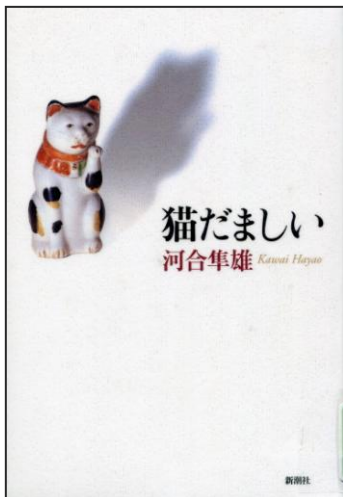
猫だましいとはなんとも不思議なタイトルですが、“だまし”と“魂”を掛け合わせた、心理療法家・隼雄先生らしい造語です。

時には人間にすりよったり、時には飼い主にも爪を立てるという気ままな猫ですが、本著では「たましいの顕現」としての“猫”について語られた12編です。「犬や狐では難しいが、猫だと12に絞るのに苦労した。何しろ『吾輩は猫である』でさえ登場を遠慮願ったほどだから」と隼雄先生の弁。それは猫の多様性の現れなのだそうです。

「猫好きでも犬好きでもないのだが、猫が自然と寄ってくる…」という先生のエピソードには、十分に猫好きがにじみ出ています。

表紙の招き猫はなんと、村上春樹氏夫妻から拝借したものだとか…。隼雄先生の広い交友関係とお人柄が偲ばれるエピソードです。

(小土井)



文学の棚から

『ギリギリ』

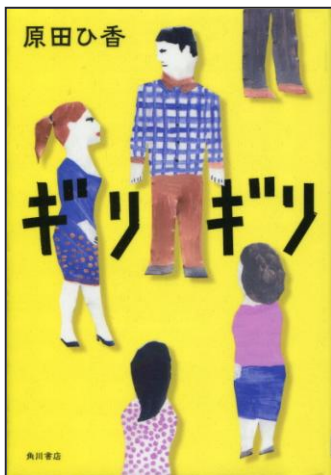
原田 ひ香 著

KADOKAWA Fハラ

ある時、シナリオライターの卯・健児は妻・瞳の前夫の母である静江の買い物に付き合うことになります。そこで、彼は静江の親戚の話の聞きます。それは、戦争で夫を失った妻のもとに戦後、夫からの手紙が届いたというもの。再婚が難しかった戦後という時代背景も語られます。

その後、健児は静江の話をもとにテレビドラマのシナリオを手掛けることになります。彼のシナリオを読んでしまった瞳は、ずっと再婚をしなかったドラマの主人公の女性とは違い、夫の死後すぐに再婚をした自分を責めてある行動にでます。その行動とは…。

この話のタイトルである「ギリギリ」は、健児と静江の「義理義理」の仲を指したのですが、人のつながりには、義理も血縁も関係ない！と思わせてくれる作品です。
(片山)



『日曜日のハローワーク』

小田 豊二 著

東京書籍

366.29 円

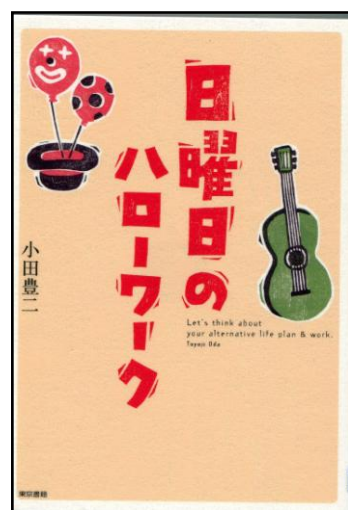
この本は、今の仕事を続けながらこんな「二足のわらじ」なら履きたいと思わせる職業が紹介されています。単なる「サイドビジネス」や「小遣い稼ぎ」ではなく、自分の「夢」や「理想」を実現していこう、人生を楽しみながら生きていこう、自分の「尊厳」を守ろう、そういう職種です。

聞き書きの名手である著者が調査員として、あまり知られていない「仕事」の世界に飛び込み、縁日の露天商、クラウン（パフォーマー）、銭湯絵師、農家民宿主人、モデラー（ジオラマ作家）などをルポしていきます。

人生をより味わい深いものにするために積極的に「二足目のわらじ」を履きたいと思わせてくれ、忘れかけている趣味や特技、若い時にやっていたことをもう一度やってみようという気にさせてくれる一冊です。

人生そんなに甘いもんじゃないとは思いますが、篠山でもできそうな仕事が発見できるかもしれません。
(細見)

一般書の棚から



■篠山市立中央図書館(篠山市西吹 88-1) TEL 079-590-1301/FAX 079-594-5450

ホームページ <http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/c-library/>



市民センター図書コーナー 「本の郷」ブックサポーター募集中！！

市民センター図書コーナー「本の郷」で図書の貸出、返却のサポートや返本作業、書架の整理などをしていただくボランティアを募集しています。

○活動時間と内容

「本の郷」の開館時間内、午前、午後とも2人体制。

午前 10時～14時、日曜日は10時～13時30分

午後 14時～18時、日曜日は13時30分～17時

活動内容は、上記のほか、入館者数のカウントや新聞の整理作業など。

*具体的な活動日や回数は、ご希望にそった形で調整します。

☆土曜日、日曜日と平日の午後に活動いただける方、大歓迎です☆

お申し込み: 篠山市立中央図書館 TEL 079-590-1301

広場

10月から始まった「毎月10日は篠山だけ図書館の日」。

地域コミュニティ図書館として、普段の静かな雰囲気とは違い、にぎやかで楽しくおしゃべりもできる日です。この日は館内にBGMを流し、司書によるおはなし会や折り紙教室などを随時開催し、南側の庭園では紙芝居も行いました。利用者どうしの交流の場にもなったようです。なお、静かに読書や自習できる場として視聴覚ホールを開放しています。

人と人、人と本をつなぐ知的空間であり、時には楽しい空間としてより親しみの持てる図書館をめざしています。ぜひご来館ください。

中央図書館 井関ゆかり

HIROBA

■篠山市民センター図書コーナー(篠山市黒岡 191) TEL 079-552-0394

開館時間 10:00～18:00(日曜日は 17:00 まで)

※職員は 12:00～15:00(土日は 13:00～15:00)の間、駐在



映画上映会のお知らせ

入場無料
申し込み不要

「ジョース」

1975年・アメリカ 124分・字幕

■監督 スティーブン・スピルバーグ

■出演 ロイ・シャイダー ほか

■日時 11月20日(金)・21日(土)

※時間はいずれも14:00~16:00

■場所 中央図書館 視聴覚ホール

「そして父になる」

2013年・日本 121分

■監督 是枝裕和 ■出演 福山雅治 ほか

■日時 11月1日(日)・3日(火)・5日(木)

※時間はいずれも14:00~16:00

■場所 中央図書館 視聴覚ホール

■定員 各先着70名



図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
1 特別映画上映会	2 休館日	3 図書コーナー 休館日 特別映画上映会	4 休館日	5 読書スペース 開放(市民) 特別映画上映会	6	7
				ささよう展(市立篠山養護学校) ~11/10		
8	9 休館日	10 (篠山だけ) 図書館の日	11	12 読書スペース 開放(市民)	13	14
				きり絵展示(のぎく会) 11/11~17		
15	16 休館日	17	18	19 読書スペース 開放(市民)	20 映画上映会	21 映画上映会
22	23 図書コーナー 休館日	24 休館日	25	26 読書スペース 開放(市民)	27	28
				防火ポスター展示(消防本部) 11/18~29		
29	30 休館日					